

## 平成30年度第1回教育研究評議会議事要旨

日 時 平成30年4月11日（水）15:30～16:02

場 所 第1会議室

出席者 23名

和田学長, 江頭理事（総務・財務担当副学長）, 鈴木理事（教育担当副学長）, 近藤副学長, 高橋評議員（保健管理センター所長）, 尾形評議員（言語センター長）, 平沢評議員（情報処理センター長）, 深田評議員（CGS 教育支援部門長）, プラート カロラス評議員（CGS グローカル教育部門長）, 穴沢評議員（国際連携本部長・商学科長）, 松本評議員（経済学科長）, 小林（友）評議員（企業法学科長）, 加地評議員（社会情報学科長）, 西永評議員（一般教育系学科主任）, 金評議員（現代商学専攻長）, 玉井評議員（アントレプレナーシップ専攻長）, 中島評議員（経済学科教授）, 坂柳評議員（商学科教授）, 片桐評議員（企業法学科教授）, 佐山評議員（社会情報学科教授）, 中川評議員（一般教育系教授）, 山田評議員（言語センター教授）, 堺評議員（アントレプレナーシップ専攻）

公欠者 1名

李評議員（CGS 産学官連携推進部門長）

欠席者 0名

議事に先立ち、和田学長から事前に配付している前回（3月20日）開催の教育研究評議会の議事要旨の確認が行われ、評議員から、以下の発言について記録すべきである旨の発言があり、和田学長が了承し、追記することとした。

平成29年度第14回教育研究評議会（平成30年3月20日開催）議事要旨への追記内容

### 【その他】

評議員より、教授会等の時間短縮のために、

- (1) 事務方は、教授会等の運営方法改善や、プレゼンテーションの簡素化等について検討し、時間短縮を図るとともに、
- (2) 教員においては、事前に配付している資料に目を通すことを義務と認識し、教授会等に出席することが望ましい。

旨の発言があった。

### 議題1. 経営協議会委員の選出について

和田学長から、審議資料1に基づき、経営協議会委員の選出について諮られ、審議の結果、原案どおり承認された。

承認後、和田学長から、4月23日開催の役員会に附議する旨発言があった。

## 議題 2. 名誉教授の称号授与について

加地前称号授与審査委員会委員から、審議資料 2（回収）に基づき、名誉教授の称号授与について諮られ、審議の結果、原案どおり承認された。

### 【名誉教授称号授与者】

- ①上野 耕三郎 元 一般教育系特任教授
- ②荻野 富士夫 元 一般教育系特任教授
- ③奥田 和重 元 アントレプレナーシップ専攻特任教授
- ④行方 常幸 元 社会情報学科特任教授
- ⑤西山 茂 元 アントレプレナーシップ専攻特任教授
- ⑥八木 宏樹 元 一般教育系特任教授

## 議題 3. 特認教授の称号付与について

加地前称号授与審査委員会委員から、審議資料 3（回収）に基づき、特認教授の称号付与について諮られ、審議の結果、原案どおり承認された。

特認教授称号付与者：

- 植木 宏
- 片山 幹夫
- 吉川 京二
- 佐々木 法子
- 恒川 恵
- 若佐 武司

称号付与期間：承認日～平成32年3月31日

## 議題 4. 国立大学法人小樽商科大学学長選考会議委員の選出について

和田学長から、本学の学長選考会議学内委員 3 名、穴沢眞委員、加地太一委員と佐山公一委員の任期が平成 30 年 3 月 31 日をもって満了したことに伴い、後任の委員について、本学組織・運営規程第 4 条第 2 号の規定に基づき、本会議から 3 名を選出した旨提案があった。

なお、委員の任期は、学長選考会議規程第 3 条の規定により教育研究評議会評議員の任期と同一となる旨発言があった。

その後、和田学長から、委員の選出方法については、従前どおり投票によることとし、以下の方法で行いたい旨提案があり、了承された。

#### 〈学長選考会議委員の選考方法〉

1. 単記無記名投票により、得票上位の者3名を学長選考会議委員として選出する。
2. 得票が同数の場合は、得票同数の者についての再投票を行う。
3. 再投票を行った結果、再度、得票が同数になった場合は、年長者を委員として選出する。
4. 開票の立会いについては、金現代商学専攻長に依頼する。

引き続き投票が行われ、開票の結果、【加地評議員】【片桐評議員】【小林評議員】が学長選考会議委員として選出された。

その後、加地評議員、片桐評議員、小林評議員に就任の承諾が確認された。

#### 議題5. 香港バプテスト大学及びトランシルバニア大学ブラショフ校との相互理解覚書等の締結について

穴沢国際連携本部長から、審議資料5に基づき、香港バプテスト大学及びトランシルバニア大学ブラショフ校との相互理解覚書等の締結について諮られ、審議の結果、原案どおり承認された。

承認後、和田学長から、本件については4月23日開催の役員会に附議する旨発言があった。

#### 報告事項1. 教員人事制度検討ワーキング・グループの設置について

和田学長から、報告資料1に基づき、教員人事制度検討ワーキング・グループの設置について報告があった。

#### 次回開催

次回の教育研究評議会は、5月9日（水）現代商学専攻教授会終了後に開催する予定である。

以 上